

# 蜷川実花展

—虚構と現実の間に—

INTO FICTION/REALITY MIKA NINAGAWA

2021年7月10日(土)～8月29日(日)

山梨県立美術館

## 1 桜 SAKURA 撮影可

桜は日本の国花。人は桜に、単なる花の美しさだけでなく、咲き誇り、儂く散る様に「いのち」や「人生」も重ねてきた。蜷川実花は「死ぬ間際にも桜を見たい」と言うほどの桜好きだが、同時に日本の桜のほとんどがクローンであることに、文明の宿命を見てとるのである。

## 3 Portraits of the Time

「人の顔」には何が顕れるのだろうか? 「真実」? 「人生」? 過去に多くの写真家たちがその「問い」に挑んできた。蜷川実花の「写真のまなざし」は、男たちが中心に築いてきた肖像写真史とは一線を画す。時代を共有する存在同士の「共演」「共振」の産物なのだ。

## 5 うつくしい日々 The days were beautiful

父であり、偉大な演出家であった蜷川幸雄は惜しくも2016年5月にこの世を去った。倒れ、入院生活を余儀なくされた中で、ゆっくりと死に向かっていく父。蜷川実花は、ときには父の「まなざし」にもなり代わり、眩いほどの光に満ちた世界と日々を記録した。

## 7 Theater 撮影可

近年、蜷川が制作した映像作品。2015年にすみだ水族館(東京)でクラゲ万華鏡トンネルとして発表した映像作品の新編集版「UNTITLED」(8:00)、2015年に原美術館(東京)での個展で初めて発表した「TOKYO NOIR」(8:39)、2017年に六本木アートナイトのメインアーティストとして蜷川が総合演出を手がけたパフォーマンス作品「TOKYO 道中」(7:45)の3本を繰り返し上映。

## 蜷川実花 写真家/映画監督

木村伊兵衛写真賞ほか数々受賞。映画『さくらん』(2007)、『ヘルタースケルター』(2012)、『Diner ダイナー』(2019)、『人間失格 太宰治と3人の女たち』(2019)監督。映像作品も多く手がける。2008年、「蜷川実花—地上の花、天上の色—」が全国の美術館を巡回し、のべ18万人を動員。2010年、Rizzoli N.Y.から写真集を出版、世界各地で話題となる。2016年、台湾の台北現代美術館(MOCA Taipei)にて大規模な個展を開催し、同館の動員記録を大きく更新した。2017年、上海で個展「蜷川実花展」を開催し、好評を博した。

<https://mikaninagawa.com/>

## 2 永遠の花 Everlasting Flowers 撮影可

あるとき、蜷川実花は墓地に供えられた造花を見て衝撃を受ける。枯れることのない華やかな花。すでにこの世を去った愛しい人の記憶を、永遠に留めたいという欲望の表象。生と死の混沌や矛盾を背負わされてしまった「花の宿命」に、蜷川は向き合い続ける。

## 4 Self-image

「私」とは「誰」なのだろうか? 仕事で世界を飛び回り、大勢の人と関わりながら仕事をする中で、一人の時間にふと思う。「何も武装していない、生身の私」。蜷川のデビュー作が、モノクロの「セルフポートレート」であったことが示すように、原点であり、終わらない「問い」なのだ。

## 6 PLANT A TREE 撮影可

目黒川は、最も人気の花見の場所。以前、仕事場が近くだったこともあり、蜷川実花にとって、その桜は日常的であり、かつ「鏡」のような存在である。どんな日にも、蜷川は散って川面を流れる桜にカメラを向けた。

## 8 INTO FICTION/REALITY 撮影可

蜷川実花の写真はさらに彼方へと飛翔する。しかしそれは、特定の時空ではない。熱狂、ノイズ、エロス、死、消滅、永遠、光、闇……。虚構と現実が入り混じり、高速で変容し続ける美しきカオスへ、蜷川の写真は突入していく。

撮影可のコーナーで撮影された写真はツイッター、フェイスブック、インスタグラム等でぜひご紹介下さい。

※3 Portraits of the Time、4 Self-image、5 うつくしい日々 のコーナーは写真撮影不可。

#mikaninagawa #蜷川実花展 #山梨県立美術館

### 3 Portraits of the Time

秋元梢  
浅野忠信  
麻生久美子  
安達祐実  
アナ・スイ  
阿部寛  
AMIAYA  
綾野剛  
有村架純  
杏  
池田エライザ  
池松壮亮  
石原さとみ  
イ・ジュノ  
市川海老蔵（十一代目）  
市川猿之助（四代目）  
市川実日子  
井上真央  
井上芳雄  
忌野清志郎  
岩田剛典（EXILE、三代目 J SOUL BROTHERS  
from EXILE TRIBE）  
UA  
ウサイン・ボルト  
AKB48  
HKT48  
大島優子  
太田莉菜  
小栗旬  
楓（Happiness）  
笈美和子  
片寄涼太（GENERATIONS from EXILE TRIBE）  
門脇麦  
神木隆之介  
北野武  
吉川晃司  
木村佳乃  
桐谷美玲  
草間彌生  
窪塚洋介  
栗山千明  
黒木メイサ  
ケンブリッジ飛鳥  
小池百合子  
倅田來未  
小嶋陽菜  
小林直己（EXILE、三代目 J SOUL BROTHERS  
from EXILE TRIBE）  
小松菜奈  
コムアイ（水曜日のカンパネラ）  
斎藤工  
紗栄子  
坂口健太郎  
坂田藤十郎

坂本龍一  
佐々木希  
Suchmos  
佐藤江梨子  
佐藤健  
椎名林檎  
シシド・カフカ  
柴咲コウ  
白石麻衣  
杉咲花  
須田アンナ  
菅田将暉  
瀬戸内寂聴  
ソフィア・コッポラ  
TAO  
高杉真宙  
高畑充希  
竹内涼真  
玉城ティナ  
壇蜜  
千葉雄大  
CHIHARU  
Chara  
チャン・グンソク  
チャン・ツイイー  
辻沙絵  
土屋アンナ  
妻夫木聡  
ディタ・フォン・ティース  
ディーン・フジオカ  
寺島のぶ  
東方神起  
戸田恵梨香  
富永愛  
NAOTO（EXILE、三代目 J SOUL BROTHERS  
from EXILE TRIBE）  
中川翔子  
長澤まさみ  
中条あやみ  
中田英寿  
中村獅童  
中村里砂  
永山絢斗  
仲里依紗  
成田凌  
二階堂ふみ  
西野七瀬  
野村萬斎  
白鵬翔  
橋本愛  
長谷川潤  
長谷川博己  
羽生結弦  
ハリソン・フォード

坂東希  
引田天功  
深田恭子  
福士蒼汰  
福山雅治  
藤井夏恋（Happiness）  
古川雄輝  
Hoshiko  
前田敦子  
松井珠理奈  
松岡茉優  
松坂桃李  
松平健  
松たか子  
松田翔太  
松田龍平  
松本幸四郎（十代目）  
松本白鸚（二代目）  
松山ケンイチ  
松雪泰子  
間宮祥太郎  
真矢ミキ  
萬波ユカ  
水川あさみ  
水原希子  
湊ジュリアナ  
南明奈  
宮沢りえ  
宮脇咲良（HKT48）  
村上隆  
MEGUMI  
桃井かおり  
ももいろクローバーZ  
森川葵  
森星  
矢沢永吉  
山崎賢人  
YUCA  
YURINO  
吉岡里帆  
吉川ひなの  
YOSHIKI  
吉高由里子  
吉田鋼太郎  
リン・チーリン  
竜星涼  
ローラ  
鷲尾伶菜  
渡辺謙  
渡辺直美

\*敬称略、50音順

\*名称は現在のもの

\*（ ）内は歌舞伎役者の代数やグループ名